

2021年5月30日

～保険医の権益を守り、国民医療の充実と向上をはかる～

保険医協会からのご案内

岐阜県保険医協会

岐阜市吉野町 6-14

大樹生命岐阜駅前ビル 6F

TEL058-267-0711 FAX058-267-0712

E-mail:gifu-hok@doc-net.or.jp

歯科研究会のご案内 ▶▶▶▶▶ 参加方法は会場で聴講、またはオンラインで視聴

健常者への嚥下障害予防トレーニング

嚥下障害は、超高齢化社会の日本で激増している疾患です。従来の嚥下診療では、重症患者にどう対処するかに焦点が当てられてきました。しかし、さらなる高齢化を考えると、嚥下機能を低下させないよう健常者のうちから対策を行う必要があります。私たちは、嚥下動作を頭と体で理解してもらい、誤嚥しない飲み込み方と嚥下予備能を高める訓練を、健常者向けに指導しています。この講座では、これらの新しい訓練法と嚥下障害予防の取り組みについて解説します。

講師 / 神鋼記念病院 耳鼻咽喉科科長 **浦長瀬 昌宏先生**

2003年神戸大学医学部医学科卒業。同大学院医学研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野卒業。耳鼻咽喉科専門医。神戸大学病院耳鼻咽喉科、姫路医療センター耳鼻咽喉科などの勤務を経て、2009年より神鋼記念病院耳鼻咽喉科科長。現在、同病院にて、鼻治療と嚥下障害の予防を中心に耳鼻咽喉科の診療を行う。また、同病院内にENT medical labを設立し、医学研究を行う。2013年より兵庫県医師会医学助成金を5年連続、ヘルスサイエンスセンター医学助成金(2015年)を獲得している。2015年に日本初となる「嚥下トレーニング外来」を神鋼記念病院に設立した。また、嚥下障害の予防トレーニングの普及を目的として2017年に「一般社団法人 嚥下トレーニング協会」を設立した。「あさイチ」(NHK)や「主治医が見つかる診療所」(テレビ東京)への出演や、『誤嚥性肺炎が怖かったら「のど上げ体操」をしなさい』(時事通信社)や『9割の誤えん性肺炎はのどの力で防げる』などの著書がある。

日時 2021年 **7月25日** **日** 10:00-12:00

会場 岐阜県保険医協会 会議室 【定員】会場 20人/オンライン 100人
(岐阜市吉野町 6-14 大樹生命岐阜駅前ビル 6階 TEL058-267-0711)



お申込フォーム↑

参加対象 歯科医師、医師、歯科衛生士、その他

参加費 無料 (会員、A 会員医療機関に所属する場合)

オンライン視聴できます
(Zoom ウェビナー)

お申込方法

- * 会場で参加される場合はファックス、電話、WEBにお申込ください。
- * オンライン視聴で参加される場合はWEBにてお申込ください。
ご登録いただいたメールアドレスにて、視聴時に必要となるURL、パスコードをお送りします。【申込締切り】7月23日(金)

■FAX 参加申込書(会場で参加する)

医療機関名

FAX 058-267-0712

会場で参加する人数 歯科医師 ___人、医師 ___人、
歯科衛生士 ___人、その他 ___人 (職種など)

会員名